新CIR 尹玥さん

4月に着任した鹿児島市の新CIR(国際交流アドバイザー) 尹玥さんに、早速インタビューを行いました!! 😁

○1 どちらのご出身ですか?

こんにちは。出身は中国の山東省の済南(さいなん)市 です。済南市は鹿児島市と同じく、長い歴史と深い文化が あり、穏やかで静かな都市です。済南市の周りには海があ りませんが、市内には泉が数多くあり、「泉の都」という別 称もあります。

Q2 国際交流アドバイザーになろうと思ったきっかけは?

中国で日本語専門でした。卒業後は日本語教師として 働き、日本での文化交流の機会にずっと興味を持ってい ました。また、教師二年目の時に、教科書に載っている文 法や単語だけでは学生に教えるのに全然足りないと気 づき、「本場の日本の社会に触れたい、もっと日本の文化 を体験したい」といった考えが頭に浮かびました。偶然に も同じ大学の先輩からJETプログラムを勧められ、順調 に面接を通過して、国際交流アドバイザーになりました!



03 鹿児島の印象は?

やはり雄大な桜島火山の景色が印象深かったです。海 に囲まれる桜島の景色はすごく美しいです。目の前にそ びえ立つ桜島のような活火山は、私がもともと暮らして いた中国では見られなく、珍しい光景だと言えます。鹿児 島の環境について事前にネットで調べましたが、実際に 桜島を見たときには、再び驚かされました。その後、鹿児 島の地理的特徴を調べたら、鹿児島の独特な魅力にさら に気づかされました。鹿児島は非常に海と自然に恵まれ ている所だと思います。

○4 これから挑戦してみたいことは?

中国国際交流アドバイザーとして、これから鹿児島市 民の皆さんと交流する機会はだんだん多くなるので、そ れをきっかけにして、鹿児島の歴史や風土についてより深 く知りたいです。そして、企画講座では、中国の料理や中 国茶を楽しむ文化講座、中国の文化遺産に関する手芸の 体験活動を展開してみたいと思います。これから国際交 流センターで中国文化・語学講座もありますので、中国 の漢字やピンインに基づいた中国語や文化などについ て皆さんに提供していきたいと思います。

2025年8月~2025年9月 ※写真・イラストはイメージです 講座・イベントカレンダー

右のQRコードから参加申込希望のイベントを選び、申込 フォームから申込、またはFAX・Eメールで1.イベント名2. 住所3.参加者全員の氏名(ふりがな)4.電話番号を書いてご



8月 国際協力体験ワークショップ

内 容 南極観測隊の調理担当として活動した経験を持つ講師 を招き、児童が「国際協力」の現場について実感をもっ て学べる体験型ワークショップ(料理体験有り)。

対象 小学校4年生~6年生

場 所 かごしま国際交流センター

日 時 8月3日(日) 10:30~14:00

定 員 16名(超えたら抽選)

申込期限 7月24日(木)

親子でワクワク アメリカ & カンボジア 世界を感じる冒険に出発

内 容 アメリカとカンボジア出身の講師二人による 子ども向け文化講座(歌遊びやクイズ等)

申込期限 8月26日(火)



書道体験·Calligraphy experience

内容書道の先生を講師に招き、英語で書道講座を 行います。書道の歴史についてふれ、実際に 書道を体験することができます。

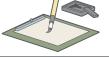
対象 鹿児島に住むか、通勤・通学する外国人住民

場 所 かごしま国際交流センター

日 時 8月10日(日)10:00~12:00

定員8名(超えたら抽選)

申込期限 8月1日(金)



対象 3歳~6歳までのお子さんとその保護者

場 所 かごしま国際交流センター

日 時 9月6日(土) 10:30~11:45

参加費 無料

定 員 12家族(超えたら抽選)

皮から作る!本場の中華 ニラ餡水餃子を味わおう!!

内 容 中国 CIR (国際交流アドバイザー) による中 国料理教室。ミニ文化講座もあります。

対象 鹿児島市に住むか、通勤・通学する方

場 所 かごしま国際交流センター

日 時 9月7日(日) 10:30~13:00

参加費 500円

定 員 12名(超えたら抽選)

申込期限 8月26日(火)



鹿児島市国際交流センターの登録団体を紹介します!

音楽に関する各種イベント、外国人住民(フィリピン)のための在留資格申請サ ポート等のボランティアを行っています。



事館とのチャリティー活動

皆さんに一言

外国人住民の方(フィリピン)がパスポート、法的文書、その他の重要 書類に関してサポートが必要な場合は、お気軽にご連絡ください。

Email: musikabaia@gmail.com.

代表: Lileth(リレット) FACE BOOK

https://www.facebook.com/groups/baia.musika

在日本大韓民国民団鹿児島県地方本部

民団は韓国にルーツを持つ人々の支援と地域やグローバルレベルの友好親 善交流を促進する団体です。



 円本のお盆。収穫と先祖達に対する感謝。 子孫の幸せを願い、楽しい松餅(ソンピョン)作り。



ハングルが分かったら、韓国文化、韓国ドラマも もっと楽しいですよ。

皆さんに一言

韓国大好きな方がいらっしゃいましたら、気軽に遊 びにお越しください。高校生、大学生、留学生の参加 も大歓迎です。

e-mail:kagoshima@mindan.org 代表:李在賢(イ ジェ ヒョン) 格 TEL:099-222-2706 先 FAX:099-295-4755

(公財) 鹿児島市国際交流財団 賛助団体会員紹介

志學館大学

志學館大学は、学部を問わず国際交流活動を活発に 行っています。韓国、マカオ、台湾の交流協定校へは休 問することもできます。学内でも留学生や海外の大学 生との関わりが豊富で、国際色豊かな学生生活を送 ることができます。日本語教員の養成課程もありま す。国際交流に関心のある方はぜひ志學館大学へ!



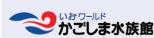


います。ぜひお越しください。

私たちは鹿児島市と連携し、いおワールドかごしま水 族館を管理運営しています。

公益財団法人鹿児島市水族館公社

かごしま水族館は錦江湾や南西諸島など南北 500kmにおよぶ鹿児島の海の生きものを中心に約 す。イルカたちのさまざまなパフォーマンスを見なか Sイルカのことが学べる[いるかの時間]や 飼育員σ 解説を聞きながらアザラシの食事の様子を見られる 「あざらしの時間」も人気のイベントです。 その他多くの魅力的な生きものが皆様をお待ちして





チャームきもの装塾衣の会

チャームきもの装塾衣の会は昭和61年に発足し、きも の文化の普及を目的に活動しています。

海外(イタリア・フランス・アメリカ・香港)での文化交

流や、県内イベントでの民族衣装提案、外国人への記

加し、各時代の衣装を再現・提案しています。



~市民の皆さまによって支えられています~

鹿児島市国際交流財団は、多くの市民の皆さまによって支えられています。 鹿児島市国際交流財団の活動に賛同してくださる賛助会員の皆さまを募集しています。

(団体会員のみ)

●参加料金の割引 ●会報誌の送付や国際交流に関する

●個人会員(1□)1,000円 ●団体会員(1□)10,000円から 財団ホームページでのバナー広告掲載

(家族会員及び10月以降加入の会員は500円)

●当財団の目的(国際交 流等)に賛同し、後援 する個人または団体

賛助団体会員のご紹介

国際交流センターホームページ

に賛助団体会員の皆様のバナ-

の一覧がありますのでぜひご覧

ください。リンクも張っています。

(ページ下の方です。)

▶当財団事務局で受け付けております。申請書はホームページからもダウンロードできますので、記入の上、郵送等 によりお送りください。また、希望者には申込書を送付いたします。どうぞお気軽にお問合せください。

公益財団法人

を促進することにより、国際相互理解を深め国際協力意識

の高揚を図るとともに、地域の多文化共生を推進し、国際

〒892-0846 鹿児島市加治屋町 19番 18号 TEL (099) 226-5931

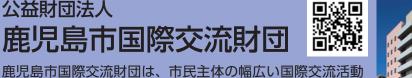
間】9:00~21:00(日曜日及び祝日は 9:00~17:00)

FAX (099) 239-9258 E-mai:kokusai@kiex.jp HP:https://www.kiex.jp

[休館日] 月曜日(祝日と重なる場合はその翌日)・年末年始(12月 29日~1月3日)

都市鹿児島の発展に寄与することを目的としています。





国際交流の 推進

市民と外国人住民 親善・交流を深めよう

> 国際協力の 推進 民による国際協力 貢献活動を 支援します!

国際理解の 推進 市民と外国人住民に お互いのことをもっと 知ってもらおう!

多文化共生の 地域づくりの推進

共に行きていく地域 づくりを支援します



●講座・イベントカレンダー ●登録団体紹介

●賛助団体会員紹介

公益財団法人 鹿児島市国際交流財団

KIEX とは、公益財団法人鹿児島市国際交流財団の英語表記 Kagoshima International Exchange Foundation の略称です

多文化共生について 地域での理解や取り組みを促進することを目的として2週にわ 参加者 ①26名 たり勉強会を開催しました。

3月2日(日)に開催した第1回目は、佐賀県多文化社会コーディネーターの 北御門織絵氏を講師にお招きし、"多文化共生って何?"をテーマに外国人住 民の方との共生について "感じていただく・考えていただく" 勉強会になりま した。

グループワークで [A. 職場と地域の関わり] [B. バスの中での無意識の偏 見」というふたつのテーマで実際の場面を想定して作成されたシナリオを手 に、まず、振り分けられた役を演じていただきました。そして、役の人として感 じたこと・考えたことをグループで共有し、その次に自分自身が感じたこと・ 考えたことを話し合っていただきました。その上で、それぞれの役の人がこう なれば良いという改善点と、改善されるためには誰がどうすれば、何がどうな ればよくなるか…を話し合っていただきました。最後に「自分はこうしていき たい・地域社会はこうなるとよい」と鹿児島が多文化社会になるための今後 を話し合い、発表していただきました。最後15分で外国人受け入れの経緯や 国や鹿児島が進めている施策など、多文化共生の現状についての講話で会 を終えました。

3月9日(日)に開催した第2回目は、福岡出入国在留管理局審査管理部門 在留支援担当の岡田奏花氏と藤田美月氏を講師にお招きし、「やさしい日本 語勉強会 | を行いました。



②25名

開催日 ①3月2日(日) ②3月9日(日)



前半60分は「やさしい日本語基礎講座(話し言葉編)」と題しての講話。やさしい日本語を "これからの社会に必要な、日本語を母 語とする人と非母語者の共通言語"と捉え、外国人住民と接するときにやさしい日本語が使えるようになることを目標に、具体的な 変換方法についてコツとツボを教えていただきました。後半60分は演習(グループワーク)の時間。頭では理解しても、実際に言い 換えてみると意外と難しいと感じた方、なかなか思うように言い換えられず苦戦している方もいらっしゃいました。

国際協力講演会& 青年海外協力隊員報告会 参加者 137名

開催日 3月16日(日)

国際協力に対する理解と認識を深めてもらうために、国際協力講演会&青年海外協力隊員 報告会を開催しました。

第1部講演会では、国境なき医師団(MSF)日本会長で救急医・麻酔科医の中嶋 優子さんをお 招きし、「命をつなぐ〜国境なき医師団の人道援助活動〜」と題し、ご講演いただきました。

講演では、国境なき医師団の活動内容や支援を必要としている紛争地に出向き医療援助活 動を続けていらっしゃる中嶋さんの講演を通して、紛争地域での人道危機の現状を深く知り、国 境なき医師団の使命とされている証言活動が平和への願いを考える上でいかに大切なもので あるかなどを学ばせていただきました。

続いて第2部では、青年海外協力隊員報告会を開催し、料理人としてのお立場でバングラデ シュや第64次南極地域観測隊員として奮闘された中川 潤さんと看護師としてジブチ共和国の 公衆衛生に携わった吉崎美幸さんに活動報告を行っていただきました。

参加者の皆さんは、現地の人々の立場になって一緒に考えることや寄り添うことの大切さや やりがい、そして青年海外協力隊を自分の進路の選択肢として考えるきっかけをいただいた機 会となったようです。





中国語えほんの読み聞かせ教室

中国人の先生を講師に招き、中国語えほんの読み聞かせ会を開催しました。 最初に中国語版「大きなカブ」の歌を皆で練習し、中国語の発音に少し触れても らった後、中国語の発音の仕方について簡単に説明しました。その後、中国語の天 気に関するオノマトペ遊びを行い、子どもたちに中国語をたくさん発音してもらい ました。

中国語の発音で遊んだあとは、中国語版「ちょきちょきブロッコリーさん」の読み 聞かせを中国語で行い、子どもたちは読み聞かせをしてくださる先生のお話をしっ かり聞いてくれました。

最後に、絵本に出てきた野菜たちを毛糸やテープ、シール等で飾りつけする遊び を行い、子どもたちが工作した野菜たちをおうちにもって帰ってもらいました。

参加者からは、「中国語にたくさんふれることができて楽しかった」「お野菜を飾り 付け出来てもっと作ってみたかった」等の感想をいただき、中国語にたくさん触れる 機会を設けることができました。

開催日 3月20日(木)

参加者 17名





国際交流バスツアー

参加者は、日本、アメリカ、インドネシア、カンボジアなど、12か国出身 の外国人と日本人市民です。国籍も年齢も様々な人々が一堂に集まり、 国際色豊かな交流が生まれました。

知覧武家屋敷での散策では、参加者たちはグループに分かれ、日本の 歴史や文化に触れました。散策後は、知覧自慢の知覧茶体験。地元インス トラクターの指導のもと、美味しいお茶の淹れ方を学び、ゆっくりと香り 高いお茶を味わいました。

午後は、体育館で全員参加型のレクリエーションゲームを実施!

ジャンケン列車、ジェスチャーリレー、フープリレーなど、シンプルな ルールながらも大盛り上がり。言葉の壁を越えて、体を使ったコミュニ ケーションで一気に距離が縮まり、会場は大きな笑い声に包まれました。

多くの参加者から、国籍や言葉の違いを超えて一緒に楽しんだ心に残 る一日だったとの感想をいただきました。

開催日 3月23日(日)

参加者 67名





世界の台所

https://www.kiex.jp/cat-report/17287/





ホームページ「イベントレポート」

令和6年度、外国の台所を訪ねるように、いろいろな国の料理と 文化習慣等を体験してもらう「世界の台所」事業を全8回開催しまし た。鹿児島在住の外国人住民を講師に、各回、料理づくり体験(約 1.5時間)と講話(約1時間)で講師の自国を紹介していただきまし た。ホームページ「イベントレポート」では、各回のレシピと講座の様 子がご覧になれます。(右上QRコードからお進み下さい)

5月 25日(土) トルコ

6月 22日(土) 英語でオーストラリア

7月 27日(土) 中国·薬膳

8月 24日(土) カンボジア

12月 15日(日) ドイツ 1月 19日(日) 台湾のお正月

2月 16日(日) シリア

3月 9日(日) 外国人住民対象 日本~和菓子作り

韓国料理文化教室

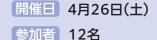
「ジャガイモチヂミ」作り!

韓国・江原道の味を体験できる料理文化講座を開催しま した。講師は、平昌2018冬季オリンピックの開催地である 江原道出身の市国際交流アドバイザー、ノ・ソヨンさん。今回 のテーマは、講師の地元で有名な、じゃがいもたっぷりの

参加者の皆さんは、講師に教わりながらジャガイモのすり おろしから始め、オリジナルと最近韓国で流行っている2つ のスタイルを焼き上げました。香ばしい香りが広がる中、試 食タイムではもちもちとサクサクの2種類の味を楽しみな がら笑顔があふれました。

また、ミニ文化講座では、江原道の名勝や自然などについ ての話もあり、食と文化の両面から韓国を知る貴重なひとと きとなりました。

初めて会った人同士でも自然と会話が弾み、交流の輪も 広がった今回の教室。今後もさまざまな文化イベントを予定 していますので、ぜひチェックしてください!







Column AMDA国際医療情報センターについて

AMDA国際医療情報センターでは、電話医療相談や電話医療通訳を多言語で受付けています。

AMDA International Medical Information Center provides telephone consultation service on medical issues and telephone medical interpretation service in multiple languages.

AMDA 国际医疗咨询中心,是进行多语咨询和口语翻译的机构

ウェブサイト·Website·网站:https://www.amdamedicalcenter.com/ English · Chinese : https://www.kiex.jp/cat-topics/19141/

電話番号:03-6233-9266 利用時間:10:00~16:00

病気をしたとき、けがをしたときに電話してください。クリニックや病院を探したり、日本での受診のしかたについて説 明します。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
英語	英語	英語	英語	英語
韓国語	中国語	スペイン語	中国語	ポルトガル語
フィリピン語	タイ語	ベトナム語	_	ベトナム語

★医療翻訳

電話番号:050-3405-0397 利用時間:10:00~15:00

電話で医療機関と患者とのあいだの通訳をします。週末・祝日・年末年始は利用できません。相談料・通訳料は無料で す。通話料・通信料は患者が払います。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
英語	英語	英語	英語	英語
韓国語	中国語	スペイン語	中国語	ポルトガル語
フィリピン語	タイ語	ベトナム語	_	ベトナム語

KIFX なび KIEX なび